

未来へ(東中だより)

第7号 令和4年7月11日

吉野ヶ里町立東脊振中学校 校長 森田 直樹

学校教育目標 未来へ
「知性・感性・耐性」を
共に高める生徒の育成



TEL:0952-52-2529 Fax:52-8184

<https://www.education.saga.jp/hp/higashisefuri-j/>

さわやかに たくましく 地区中総体

7月2日から三養基・神埼地区中学校総合体育大会が開催されました。いつもより早い梅雨明けにともない、急な猛暑による熱中症が心配されましたが、本校では体調を崩す生徒もなく、新型コロナウイルス感染症対策に気を配りながら、無事に終えることができました。保護者の皆様、熱い応援をありがとうございました。

どの会場でも、悔いの残らない大会にしようという熱い思いの伝わる試合が繰り広げられました。たくましい成長を感じる試合が多く、大会に臨むマナーも良かったと思います。右に挙げる生徒が入賞を果たしました。7月23日からの県大会で、さらに高みを目指したパフォーマンスを見せてくれるものと期待しています。悔しい思いをした仲間のもも背負って地区代表として頑張ってください



《表彰 おめでとう》

○三養基神埼地区中学校総合体育大会

- ・ソフトテニス部 団体 優勝
個人 第1位 原斗佑真・門田大翔
第5位 中山 允・小池 颯
 - ・女子卓球部 団体 優勝
個人 第2位 吉富愛歌
第5位 嘉村 媛
 - ・男子卓球部 個人 第1位 平 陵太郎
 - ・男子バレー部 第2位
 - ・剣道部 男子団体 第3位
男子個人 第7位 古川佳希
女子団体 第4位
 - ・ソフトボール部 第3位
- 以上 県大会出場



授業参観・家庭教育学級

7月7日

5月の授業参観を中止したため、本年度初めての授業参観日となりました。⑤校時に各クラスの道徳の授業を参観していただきました。教材は、1年生が「あなたはすごい力で生まれてきた」、2年生が「小さな工場の大きな仕事」、3年生が「命のトランジット」と「町内会デビュー」でした。多くのクラスで生徒が意欲的に授業に取り組み、よく考えているという印象を受けました。なかには、保護者に助言を求めている生徒もいました。

⑥校時は家庭教育学級で西野旅峰(にしりのりよお)氏に講話を行っていただきました。自転車でのアメリカ大陸縦断、ヨーロッパからアフリカ大陸の縦断という2つの旅を経験した青年の話でした。

旅をしてわかったことは、「誰でも未知への挑戦は怖い。大切なのは、スタートラインに立つということ。自分がなんて小さい存在だったのかということ」と述べられ、自分探しを始める中学生に、「人間にはたくさんの生き方がある」「生まれてきて良かったという生き方が大切です。」と話されました。以下は、生徒の感想の一部です。

「西野さんの話を聞いて、夢や目標を口にする大切さを知りました。夢を実現するためにスタート位置に立つことの怖さ、夢をかなえるためのいろんな場面でのチャレンジが、私にできるかどうかを考えながら聞いていました。(3年)」
「今回の講演の話や写真で、世界の人々と自分を比べて、自分はどんだけ恵まれているんだろうと思いました。世界には学校に行きたくてもいけない、ご飯も食べられない人がいる。一度きりの人生を一生懸命生きていきたいと思います。(2年)」

本も出版されています。「西野旅峰」で検索してみてください。

